

オールにいがた 平和と共生 ニュース

部内資料

オールにいがた 平和と共生

〔中央事務所〕
〒950-0962 新潟県新潟市中央区出来島1丁目1番21号
TEL 025-282-4750
FAX 025-250-7103
info@mori-yuko.com
http://www.mori-yuko.com

facebookやtwitterもやっています!



平成28年6月24日(金)

出所不明の謀略ピラ “安倍改憲”の狙いハッキリ 戦争法廃止・改憲阻止を争点に

6月20日(月)、出所不明の同ピラが中越・上越の「新潟日報」に折り込まれ、下越地域でもポストイン、郵送が行われています。郵送の同封文書には、「憲法改正国会発議の実現」「3分の2議席を確保」のためにピラの活用を訴えています。

軽視はできませんが、恐れることはありません。安倍改憲の狙いがハッキリしました。野党共闘を恐れる危機感のあらわれです。

安倍首相は、アベノミクスでごまかしをくり返し、戦争法・改憲では逃げ回っています。「アベノミクス」で追い詰め、戦争法・安倍改憲を争点に押し上げ、自民・公明の安倍政権を少数に追い込みましょう。

党首討論 アベノミクス失敗クッキリ

21日(火)の日本記者クラブの党首討論会で、安倍首相の「2012年度と比べて税収が21兆円増、消費税増税分を除いても13兆円増えた」との主張が完全に破たんしました。

208年のリーマンショック、11年の東日本大震災による税収減「二重の打撃」を受けた時期が012年です。記者からは、「アベノミクス」は「過大広告」「2012年は景気の谷底ですよ。景気循環論から言えば必ず上がる」「あまりにもおとなげない」とたしなめられました。「アベノミクスで勝負」というなら、返り討ちにしようではありませんか。

景気回復に「実感なし」8割

「アベノミクス」は、国民の実感とかい離しています。どの世論調査でも、景気回復に「実感なし」が8割をこえています。

「共同通信」の世論調査では、「アベノミクスで景気よくなる」は28.0%、「よくなる」は62.2%（「新潟日報」6月14日）です。「大企業がもうかれれば家計に回る」という「アベノミクス」は、格差と貧困が拡大しただけです。

4野党の対抗軸は明確

野党4党の「共通政策」は豊かに発展しています。

「アベノミクスによって生み出された国民生活の破壊、格差や貧困を是正する」を柱に、介護・福祉職員・保育士の給与引き上げ、ひとり親家庭の児童扶養手当の増額、最低賃金の大幅に引き上げ、高校授業料の完全無償化、返済のいらぬ奨学金など、「暮らし応援で経済をよくする」対抗軸は明確です。

いま、日本が危ない!!

民共一体化



before→after 民進党の「共産党化」が止まらない

- ① 集団的自衛権を限定容認→「安保法制は憲法違反、廃止する」
- ② 「共産党はシロアリだ」と言った幹部→共産幹部とともに街頭演説
- ③ 「共闘はありえない」→「野党も、手を握る気持だ」

安倍首相が言わない 2つの数字

- (1) 実質賃金の5年連続低下
- (2) 日本経済の6割を占める
個人消費の2年連続マイナス



森ゆうこ
暮らし応援の
財源を語る

森ゆうこ統一候補は、暮らし応援の「財源」づくり政策を語っています。「大企業の税負担をせめて中小企業なみに負担してもらおう改革で6兆円、大株主への優遇やめ、富裕層に正当で応分の課税を求めて3兆円。計9億円の財源をつくりまします」。